



図書館だより

10月

● 休館日
■ 閉館作業日

水口図書館

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

開館時間/10:00~17:30
電話番号/63-7400
FAX番号/63-4737

土山図書館

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

開館時間/10:00~18:00
電話番号/66-1056
FAX番号/66-1067

甲賀図書情報館

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

開館時間/10:00~18:00
電話番号/88-7246
FAX番号/88-7005

甲南図書交流館

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

開館時間/10:00~18:00
(金曜は21:00まで)
電話番号/86-1504
FAX番号/86-1505

信楽図書館

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

開館時間/10:00~18:00
電話番号/82-0320
FAX番号/82-3921

水口図書館

4	土	14:00~14:30	おはなし会
18	土	14:00~14:30	おはなし会

土山図書館

1	水	16:00~16:30	おはなし会
8	水	16:00~16:30	おはなし会
15	水	16:00~16:30	おはなし会
22	水	16:00~16:30	おはなし会
29	水	16:00~16:30	おはなし会

甲賀図書情報館

11	土	14:00~15:00	おはなし会と工作
25	土	11:00~11:30	おはなし会
26	日	14:00~16:10	日曜映画会 「いつか読書する日」

甲南図書交流館

3	金	13:30~15:30	対面朗読 *事前予約要
11	土	11:00~11:30	おはなし会 *乳幼児向け
17	金	13:30~15:30	対面朗読 *事前予約要
19	日	14:00~16:30	ふるる日曜名画座 「コンタクト」
25	土	14:00~14:30	おはなし会

信楽図書館

2	木	11:00~12:00	おひぎでだっこ *乳幼児向け
11	土	16:00~17:00	おはなし会
16	木	11:00~12:00	おひぎでだっこ *乳幼児向け
25	土	16:00~17:00	おはなし会
26	日	15:00~16:00	ティータイムコンサート

移動図書館

※停留場所・時間については各図書館にお問い合わせください。

水口図書館		地域	小学校
1	水	伴谷方面	伴谷小学校
2	木	貴生川方面	貴生川小学校
3	金	松尾・岩上方面	伴谷東小学校
7	火	柏木・伴谷方面	柏木小学校
8	水	—	水口小学校
10	金	—	綾野小学校
甲賀図書情報館		地域	小学校
3	金	佐山方面	佐山小学校
10	金	大原方面	大原小学校

17	金	油日方面	油日小学校
24	金	佐山方面	佐山小学校
31	金	大原方面	大原小学校
信楽図書館		地域	小学校
23	木	—	多羅尾小学校
24	金	—	朝宮小学校
29	水	—	信楽小学校
30	木	—	雲井小学校
31	金	—	小原小学校

また、『水木しげる妖怪道五十三次』(YMブックス)を見ると、土山では小雨坊や豆腐小僧、水口ではかんばんよう干しの紐を切る綱きり等の個性的な妖怪が登場します。

東海道を実際に歩くときの参考として、最寄駅やルート、近隣施設が紹介された、『決定版東海道五十三次ガイド』(講談社)等が便利です。

東海道の名物は、『東海道たべもの五十三次』(平凡社)で調べられます。土山のうどん蕎麦、水口の泥鰌汁等が紹介されています。

広重の時代に思いを馳せながら、東海道を実際に目で、足で、舌で確かめてはいかがでしょうか。

今回は、東海道五十三次についての本をご紹介します。

歌川広重の浮世絵、『東海道五十三次』では、「土山・春之雨」、「水口・名物干瓢」が描かれています。東海道を描いた他の作者の作品もあります。

山下清は、生前、貼り絵のための下絵を丁寧に書き溜めていました。『山下清 東海道五十三次』(毎日新聞社)には、コメントと共に、田村神社や大岡寺のスケッチが掲載されています。

また、『水木しげる妖怪道五十三次』(YMブックス)を見ると、土山では小雨坊や豆腐小僧、水口ではかんばんよう干しの紐を切る綱きり等の個性的な妖怪が登場します。

東海道を実際に歩くときの参考として、最寄駅やルート、近隣施設が紹介された、『決定版東海道五十三次ガイド』(講談社)等が便利です。

東海道の名物は、『東海道たべもの五十三次』(平凡社)で調べられます。土山のうどん蕎麦、水口の泥鰌汁等が紹介されています。

今回は、東海道五十三次についての本をご紹介します。

歌川広重の浮世絵、『東海道五十三次』では、「土山・春之雨」、「水口・名物干瓢」が描かれています。東海道を描いた他の作者の作品もあります。

山下清は、生前、貼り絵のための下絵を丁寧に書き溜めていました。『山下清 東海道五十三次』(毎日新聞社)には、コメントと共に、田村神社や大岡寺のスケッチが掲載されています。

